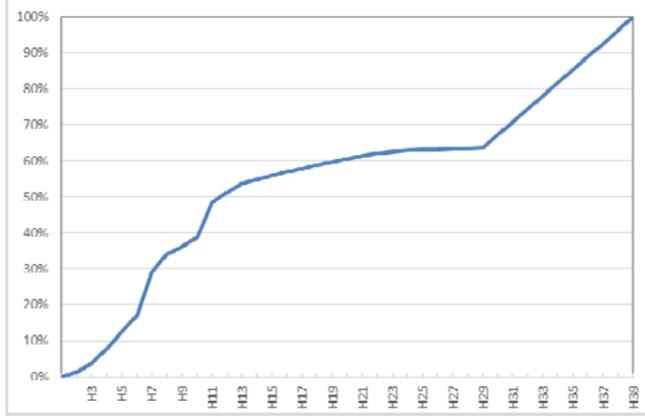


平成 29 年度再評価対象事業箇所
(対象：平成 24 年度再評価実施事業)

(再評価実施後、一定期間(5年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	CO2削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課)
	再評価 時点 H24	浜川 河川整備交付金 事業(高潮対策 河川事業)	高潮堤防の築造、狭窄部の 解消を行い、治水安全度を 向上し、流域の高潮被害の 軽減を図る ・計画流量：280m ³ /s ・計画治水安全度：1/50	全体事業費：C=50億円 工期：H2～H29 改修延長：L=670m 事業内容：掘削・護岸、 橋梁1基、JR橋梁(アンダー ボックス)1式	用地補償は家屋2戸を 除いて完成している。 (JR橋部と右岸護岸 220m、左岸護岸142mが 未施工) (H23末進捗率 80.1%) (年平均進捗率 3.6%)	(過去の災害実績) H2.7(洪水による) 浸水戸数 330戸[1775] 農地浸水面積 不明ha[681] S60.8(高潮による) 浸水戸数 不明戸[100] 農地被害面積 不明ha[165] []書きは鹿島市全体 (地域の状況) 隣接地区が「鹿島市浜庄津町 浜金屋町伝統的建造物群保存 地区」に指定されており、また、 「肥前浜宿水とまちなみの会」 による活発な活動が行われて いる。	最新のマニュアルに基 づき、費用対効果 (B/C)を算出し た。 (B/C) = 15.9	・再生材の積極的 利用 ・建設副産物の有 効利用	再評価実施後 5 年が経過	地域住民の安 全・安心の暮ら しに寄与する ためには、当事 業の継続が適 当である。
	現時点 H29	浜川 河川整備交付金 事業(高潮対策 河川事業)	高潮堤防の築造、狭窄部の 解消を行い、治水安全度を 向上し、流域の高潮被害の 軽減を図る ・計画流量：280m ³ /s ・計画治水安全度：1/50	前回評価時より事業費 を増額し、併せて工期を 延長した。 全体事業費：C=66億円 工期：H2～H39 改修延長：L=670m 事業内容：掘削・護岸、 橋梁1基、JR橋梁(アンダー ボックス)1式	用地補償は家屋2戸を 除いて完成している。 (JR橋部と右岸護岸 220m、左岸護岸142mが 未施工) (H28末進捗率 61.7%) (年平均進捗率 2.2%)	(近年の災害実績) H24.9 台風16号 最高潮位 TP3.6m (堤防高 TP3.5m) 道路、宅地の冠水 (地域の状況) 隣接地が重要伝統的建造物 群保存地区に指定されており、 地域を中心として酒蔵ツーリ ズムや水辺で乾杯などのイベ ントが開催され、観光客も増加 している。	最新のマニュアルに基 づき、費用対効果 (B/C)を算出し た。 (B/C) = 10.6	・再生材の積極的 利用 ・建設副産物の有 効利用	再評価実施後 5 年が経過	地域住民の安 全・安心の暮ら しに寄与する ためには、当事 業の継続が適 当である。
	理由等			・用地交渉難航箇所の交 渉に期間を要するた めの工期の延長。 ・JRアンダーボックスの 詳細設計の結果に基づ く増額。	進捗率 	前回再評価時 と比較し、事業完 了年度の延長及 び事業費増によ りCが増大し費用 対効果の減とな った。				